



行方市
NAMEGATA

に へ
式湖と大地のなめがた

議会だより

No.50

平成30年2月1日発行

発行者：行方市議会 〒311-3512 行方市玉造甲404 TEL0299 (55) 0111 編集：広報委員会



行方市書き初め大会（麻生公民館にて）

主な内容

平成29年
12月
定例会

- 第4回定例会（あらし、議案の説明など） 2～5 P
- 議決結果・補正予算 6～7 P
- 決算審査 8～10 P
- 一般質問（9名の議員が登壇） 11～15 P
- お知らせ・市民の声 16～17 P
- 議会トピックス（議会日誌、傍聴案内等） 18 P

第4回定例会のあらまし

12月定例会は、12月4日から21日までの18日間の会期で開催されました。
本定例会では、市長から諮問や条例改正、補正予算など全17議案が提出されました。
議案は各常任委員会に、補正予算については、予算特別委員会に付託の上、審査され、
本会議においていずれも原案のとおり全会一致で可決されました。
また、一般質問には9名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。

平成29年
12月定例会

2施設の指定管理者 の指定がされました



行方市観光物産館「こいこい」

指定管理者
一般財団法人 行方市開発公社



行方市障害者地域活動支援センター
ドリームハウス

指定管理者
社会福祉法人 行方市社会福祉協議会

議 案

行方市観光物産館「こいこい」の指定管理者の指定

・指定管理者

行方市玉造甲1234番地

一般財団法人

行方市開発公社

理事長 鈴木周也

・指定期間

平成30年4月1日から

平成33年3月31日まで

行方市障害者地域活動支援センター ドリームハウスの指定管理者の指定

・指定管理者

行方市玉造甲403番地

社会福祉法人

行方市社会福祉協議会

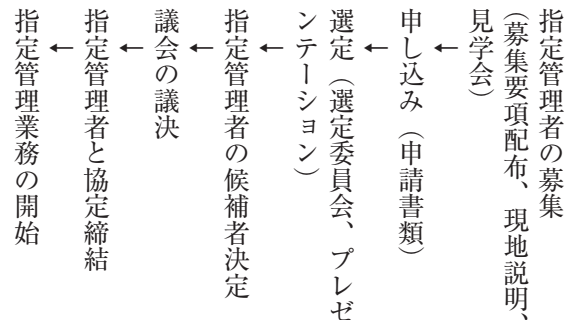
会長 鈴木周也

・指定期間

平成30年4月1日から

平成33年3月31日まで

○業務開始までの主な流れ



指定管理者制度とは

市が設置する「公の施設」の管理運営を、民間企業やNPO法人などの幅広い団体で行うことができる制度です。

この制度が創設されるまでは、「管理委託制度」があり、市の出資法人や農業協同組合などの限られた公共的団体のみに管理を委託することができました。

指定管理者制度を導入して民間事業者が持つノウハウや活力を活用することで、経費削減と住民サービスの向上を図るものです。

※公の施設とは・・・地方自治法第244条第1項で定められた、「住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設」をいいます。

具体的には、老人ホーム、図書館、公民館、体育館、野球場、公園、市営住宅などです。

本市では、今回の2施設のほかに、霞ヶ浦ふれあいランド、あそび温泉「白帆の湯」、行方市北浦荘、天王崎観光交流センター、高須崎交流センター、高須崎公園、高須崎公園体験農場の9施設で指定管理者制度を導入しています。

第4回定例会の経過

12月4日(月)

【委員会】

議会運営委員会

【本会議】

開会、会期の決定、諸般の報告、議案の上程、提案理由の説明

6日(水)

【本会議】

一般質問(3議員)

7日(木)

【本会議】

一般質問(3議員)

8日(金)

【本会議】

一般質問(3議員)

【委員会】

議会運営委員会

11日(月)

【本会議】

議案質疑、委員会付託、予算質疑、予算特別委員会設置、付託、委員の選任

13日(水)

【委員会】

総務委員会

14日(木)

【委員会】

教育厚生委員会

15日(金)

【委員会】

経済建設委員会

18日(月)

【委員会】

予算特別委員会

21日(木)

【委員会】

議会運営委員会

【本会議】

常任委員長報告、質疑、討論、採決、予算特別委員長報告、質疑、討論、採決、閉会中の継続審査、閉会中の所管事務調査、議員の派遣、閉会

市長が提出した議案等

諮問

人権擁護委員候補者の推薦

柳町 清夫（粗毛）
（きよお）

新たに人権擁護委員の候補者として柳町氏を法務大臣に推薦することについて、適任であると答申しました。
任期は3年です。

条例

行方市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

平成29年人事院勧告及び茨城県人事委員会勧告に準じ、本年度の給与水準の改定を行うとともに、育児短時間勤務職員等の期末手当及び勤勉手当の基礎額の見直しを行うための改正。

（主な改正内容）

・初任給、若年層は1,000円／その他は400円を

基本に月額を引上げるもの。
・勤勉手当を0.1月引上げ
期末勤勉手当を4.40月分とするもの（一般職員）。
・育児短時間勤務である職員について、同じ期間休んだ育児休業者の職員と比べ、期末手当及び勤勉手当支給額が低くなる事例が発生するため、特例条文を削除するもの。

行方市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び行方市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

平成29年人事院勧告及び茨城県人事委員会勧告に伴う職員の給与改定に準じ、市長、副市長及び教育長の期末手当の額の改定を行うもの。
・期末手当3.25月分を3.30月分とするもの。

行方市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律等の一部改正に伴い、非常勤職員に関する育児休業期間の延長が可能な場合を追加及び育児休業の再度の取得等を行うことができる特別の事情に係る規定の整備をするもの。



行方市附属機関に関する条例の一部を改正する条例

行方市特別職報酬等審議会の担任事務に、教育長の給与の額、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条の5に定める委員会委員及び委員の報酬等の額並びに地方公務員法（昭和25年法律第261号）第3条第3項第2号に規定する構成員の報酬等の額の改定に関するものを新たに加えるための改正。

専決処分

平成29年度行方市一般会計補正予算（第4号）について
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ16,331千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16,895,760千円とする。

委員会

第4回定例会で付託された議案等について審査しました。

総務委員会

（12月13日）

議案第46号 行方市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

議案第47号 行方市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び行方市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

議案第48号 行方市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第49号 行方市附属機関に関する条例の一部を改正する条例について

教育厚生委員会

（12月14日）

議案第51号 行方市障害者地域活動支援センター・ドリームハウスの指定管理者の指定について

経済建設委員会

（12月15日）

請願第2号 上山・鉾田工業団地への産廃（PCB）処理施設工場進出計画に反対する請願書

議案第50号 行方市観光物産館「こいこい」の指定管理者の指定について

予算特別委員会

第4回定例会に提出された各補正予算は予算特別委員会が設置され、審査されました。

(12月18日)

議案第52号 平成29年度行方市一般会計補正予算(第5号)について

議案第53号 平成29年度行方市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

議案第54号 平成29年度行方市介護保険特別会計補正予算(第3号)について

議案第55号 平成29年度行方市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

議案第56号 平成29年度行方市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について

議案第57号 平成29年度行方市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について

号)について

議案第58号 平成29年度行方市流域関連公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

議案第59号 平成29年度行方市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)について

議案第60号 平成29年度行方市水道事業会計補正予算(第1号)について

特別委員会

継続審査案件について特別委員会を開催しました。

百里基地対策特別委員会

(11月21日)

・百里基地対策に関する要望書について

(12月11日)

・百里基地対策に関する要望について
・行政視察について

～ 議会へ請願・陳情される方へ ～

請願・陳情とは、市民が市政についての要望や意見を直接「議会」に提出する方法です。

- ※ 請願書(陳情書)はその要旨、理由を簡単に分かりやすく書いてください。
- ※ 提出年月日、提出者の住所、氏名を書いて押印してください。
- ※ 請願書は、1人以上の紹介議員が必要で、表紙に自筆による署名及び押印が必要です。
- ※ 紹介議員が見つからないときは、陳情書としてください。
- ※ 道路等は簡単な地図、略図、図面等を付けてください。

(表紙例)

〇〇〇に関する請願
(陳情) 書

紹介議員
署名 印

(内容例)

〇〇〇に関する請願
(陳情)

1. 要旨
2. 理由

平成 年 月 日
請願(陳情)者の住所
氏名 印

行方市議会議長 殿

行方市議会議員定数等調査特別委員会

(11月29日)

・議員定数・報酬等について

地方創生推進特別委員会

(12月20日)

・総合戦略実施計画・公共施設再編に向けた展開プログラム・経営戦略について

どうなった 請願・陳情

下記の請願は継続審査となりました

■上山・鉾田工業団地への産廃(PCB)処理施設工場進出計画に反対する請願書

【請願者】

上山区会

区長 平間 千一

区長代理 風間 吉夫

区長代理 根本 孝

【審査】 継続審査

〔紹介議員〕 栗原 繁

〔付託委員会〕 経済建設委員会

平成 29 年第 4 回行方市議会定例会 議決結果一覧

《市長提出議案》

議案番号	件名	結果
報告第 16 号	専決処分の承認を求めることについて (平成 29 年度行方市一般会計補正予算 (第 4 号) について)	原案承認 (全会一致)
諮問第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任であると答申 (全会一致)
議案第 46 号	行方市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第 47 号	行方市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び行方市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第 48 号	行方市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第 49 号	行方市附属機関に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第 50 号	行方市観光物産館「こいこい」の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 51 号	行方市障害者地域活動支援センター ドリームハウスの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第 52 号	平成 29 年度行方市一般会計補正予算 (第 5 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 53 号	平成 29 年度行方市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 54 号	平成 29 年度行方市介護保険特別会計補正予算 (第 3 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 55 号	平成 29 年度行方市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 56 号	平成 29 年度行方市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 57 号	平成 29 年度行方市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 58 号	平成 29 年度行方市流域関連公共下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 59 号	平成 29 年度行方市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	原案可決 (全会一致)
議案第 60 号	平成 29 年度行方市水道事業会計補正予算 (第 1 号) について	原案可決 (全会一致)

今定例会で補正された予算 (平成 29 年度)

会計別	補正額	主な内容	総額
一般会計 (第 5 号)	6,976 万 5,000 円 増額	歳入 ・ 障害者自立支援給付費負担金 /4,770 万円 ・ 生活保護扶助費負担金 /3,041 万 3,000 円 ・ 特定防衛施設周辺整備調整交付金 /429 万 7,000 円 ・ 再編関連訓練移転等交付金 /700 万円 ・ 障害者自立支援給付費負担金 /2,385 万円 ・ 鳥獣被害防止対策補助金 /90 万円 ・ 光ファイバ網貸付料 /70 万 7,000 円 ・ 企業版行方市ふるさと応援寄附金 /50 万円 ・ I R U ケーブル事故復旧工事補償金 /45 万 7,000 円 ・ I R U ケーブル移転工事補償金 /403 万 9,000 円	169 億 6,552 万 5,000 円

今定例会で補正された予算（平成29年度） つづき

会計別	補正額	主な内容	総額
一般会計 (第5号)	6,976万5,000円 増額	歳出 ・ドライブレコーダー購入 /126万2,000円 ・有機肥料供給センター整備改修基金積立金 /2,229万7,000円 ・光ファイバ網移転補償料 /520万3,000円 ・市内学校施設門扉フェンス等改修工事 /716万5,000円 ・障害者福祉サービス給付費 /9,540万円 ・生活保護費 /4,055万1,000円 ・道路維持補修事業 維持補修工事 /500万円 ・学校施設管理費 光熱水費 /394万9,000円 ・学校施設管理費 施設改善・改良工事 /558万8,000円	169億 6,552万5,000円
国民健康保険特別会計(第1号)	106万6,000円 増額	歳出 ・職員給与費 /106万6,000円	61億 4,806万6,000円
介護保険特別会計(第3号)	保険事業勘定 6,176万7,000円 増額	歳出 ・第1号訪問型サービス事業負担金 /59万1,000円 ・第1号通所型サービス事業負担金 /793万6,000円 ・国庫支出金等償還金 /4,067万3,000円	34億 5,981万5,000円
	介護サービス事業勘定 100万2,000円 増額	歳出 ・介護予防プラン作成委託料 /41万2,000円	390万2,000円
後期高齢者医療特別会計(第1号)	1,670万円 増額	歳出 ・後期高齢者医療広域連合納付金 保険料納付金 /1,670万円	3億 3,470万円
農業集落排水事業特別会計(第1号)	1億 3,054万5,000円 減額	歳出 ・榎本地区整備事業 処理施設改築工事 / △1億3,270万円	1億 6,345万5,000円
特定環境保全公共下水道事業特別会計(第2号)	369万4,000円 減額	歳出 ・職員給与費 / △369万4,000円	4億 3,733万7,000円
流域関連公共下水道事業特別会計(第1号)	1,244万8,000円 減額	歳出 ・公共下水道整備事業 実施設計委託料 / △1,407万3,000円	3億 3,455万2,000円
戸別浄化槽整備事業特別会計(第1号)	342万4,000円 減額	歳出 ・職員給与費 / △342万4,000円	1億 3,357万6,000円
水道事業会計(第1号)	55万2,000円 増額	収入 ・東京電力福島第一・第二原発事故損害賠償金 /55万2,000円 支出 ・原水及び浄水費 / △120万6,000円 ・総係費 /175万8,000円	9億 4,935万2,000円

決算審査について

平成 28 年度の一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算は、10 月定例会において予算決算特別委員会に付託されました。

審査については、10 月 26 日、27 日、30 日の 3 日間で行われました。

審査の結果については、10 月定例会にて 9 会計すべて認定されました。

決算審査は、市政全般にわたって、多くの質疑がありました。その中から、抜粋してお知らせいたします。

予算決算特別委員会

議長を除く 19 名の委員で構成され、特別委員長は、宮内 守 議員、特別副委員長は、岡田 晴雄 議員が互選されました。



一般会計

問 当初予算は前年比 7.7% 減の 165 億円で編成したが、決算的には 171 億円となり、減額しなくてもよかったのではないか

答 大きな要因としては、臨時福祉給付金と地方創生交付金

の国の事業が急ぎょ発生し

たことにより増額となっています。

総務費

問 市有地測量委託料の内容は

答 現原小学校跡地、武田小学校跡地、蔵川駐在所跡地、行方駐在所跡地、三和小学校跡地及び小貫小学校跡地の境界測量等の測量委託料です。

問 デマンド型コミュニティバスの運行実績、推移は

答 28 年度の実績は、年間 1 万 5,978 人、1 日当たり 66 人です。

24 年度は 1 万 9,483 人、25 年度は 1 万 8,577 人、26 年度は 1 万 7,270 人、27 年度は 1 万 6,894 人と

なっています。

問 ふるさと応援寄附金の返礼割合は

答 28 年度の返礼割合は 42% となっています。茨城県の平均もほぼ 40% 程度の返礼割合です。



問 有機肥料供給センター整備改修事業について、今回の改修により、どの程度の延命を望めるのか

答 今回の改修については中長期的にわたり、施設を安定かつ適切に稼働させるために主要部分を大幅に更新する大規模な改修を実施し、延命化を図るといって計画をし

ています。

29 年度から 4 年間改修工事を予定しており、工事により設計上は 10 年から 15 年の延命化が図られると予測しています。

民生費

問 難病患者福祉見舞金について

答 難病患者福祉見舞金は 1 年に 1 回 2 万円が毎年支払われるものです。広報誌等を通じて申請のお願いをしています。支払った人数は 89 名です。

問 敬老祝賀事業の実績は

答 敬老祝賀事業記念品の対象者は年度内に 80 歳に到達する方です。対象者は 414 人

です。

また、長寿祝い金は、88歳の米寿に到達する方と100歳の到達する方が対象で、それぞれ252人と12人です。

問 臨時福祉給付金支給事業について支給状況は

答 平成28年度は2種類あります。ひとつは年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業で対象者数が4,053人です。申請者数は3,953人で97.5%の方に支給しています。

もうひとつは、臨時福祉給付金支給事業で支給金額が3,000円と3万円のものがあります。

3,000円の方については、対象者が7,215人、支給者6,275人で支給率は87%となっています。

3万円の方については、対象者が216人、支給者

209人で支給率は96.8%となっています。

衛生費

問 放射能測定システムの使用状況及び数値について

答 28年度の検査件数は、113件（前年度103件）で、検査品目はタケノコが1番多く、堆肥的なものの検査依頼もあります。全ての検査で基準値を超えるものは出ていません。

問 犬猫の繁殖阻止手術補助金の実績と申請件数に対する補助実施件数は

答 犬の避妊が29頭、去勢が10頭、猫の避妊が80頭、去勢が44頭の合計163頭分の申請がありまして、163頭すべてに対して補助を行っています。

問 環境対策事業の監視カメラ導入の効果は

答 不法投棄の監視で14カ所に設置しました。その中で、産業廃棄物等の不法投棄があり、行方警察署のご協力により1件摘発した実績があります。かなりの抑止効果があると思っています。

問 塵芥処理事業修繕料は何を修理したのか

答 平成26年から平成28年の修繕計画に基づく修繕で、特に大きいものとしては、ごみ焼却施設の白煙防止用の空気の予熱器、これは第1号炉のエレメントブロック交換も含めての修繕です。それから、ごみ焼却施設の第1、第2号炉の耐火物の修繕になります。

問 鳥獣対策協議会補助金について

答 協議会の中で有害鳥獣の捕獲等の事業を行っています。実績としては、カラスが165羽、カルガモ104羽、イノシシについては、165頭を捕獲しています。

農林水産業費

問 水田農業対策事業の米の生産調整の実績は

答 転作の配分面積は1,281ヘクタールです。実施面積は1,158.4ヘクタールとなり、実施率としては、90.4%となっています。



商工費

問 白帆の湯関連工事の内容は

答 工事の内容として大きなものは、空調設備改修工事で、会議室やキッズルーム等の空調の入れ替え工事です。そのほか、井戸水用の水中ポンプ交換工事をはじめ全部で13件の工事を行っています。

土木費

問 橋梁点検調査設計業務委託料について、市内の橋の箇所数と点検調査の結果は

答 市内の道路に架かる2メートルを超える橋梁は144橋あります。28年度は48橋点検調査を行い、1橋が早期措置段階という結果が出ております。

問 橋梁維持補修工事についてどこで発見されて補修となったか

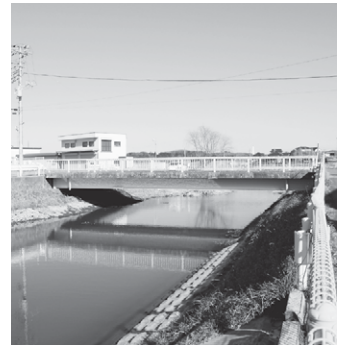
答 平成24年、平成25年に長寿命化計画の点検及び調査したもので、城下川の新堤橋、海了寺橋と梶無川の石神橋、合田橋の4橋について維持補修工事を実施しています。

教育費

問 特別支援教育支援員の報酬は何人に対して支払われたのか

答 特別支援員は麻生小学校に4人、北浦小学校に3人、玉造小学校に4人、麻生幼稚園に1人、北浦幼稚園に1人、玉造幼稚園に1人で合計は14人です。

問 外国語指導助手派遣業務委託料が予算額から約300万円増額になったのはなぜか



答 市で直接雇用していたALTのうち1名が急遽4月末に帰国しました。当初派遣ALTは1名の予定でしたが、欠員分を補充したため、5月より2名を派遣委託したことにより増額となりました。

問 就学支援の内容は（要保護と準要保護の支援内容の違い）

答 就学援助費として、学用品費、通学用品費、通学費、校外活動費、修学旅行費、入学時のみ新入学用の学用品費、学校給食費、医療費が対象となっています。

要保護の場合は扶助対象となっていない校外活動費で修学旅行費が追加となることと、医療費について、扶助を受けていない場合、要保護が全額負担（準要保護は3割負担）の部分を市から支援しています。

問 幼稚園の園児送迎委託料について各園の送迎園児数と方法は

答 麻生幼稚園については、タクシーによる送迎となっており、利用者は園児数88名に対して49名が利用しています。

北浦幼稚園についても、タクシーによる送迎となっており、利用者は園児数25名に対して20名が利用しています。

玉造幼稚園は園バスによる送迎となっており、利用者は園児数55名に対して44名が利用しています。

水道事業会計

問 給水原価が27年度が225円、28年度が238円で13円高くなっているがその要因は

答 修繕費、受水費等が増加したことが要因となっています。



市の考えを問います

一般質問

9名の議員が登壇し、市執行部に対し方針等を問いました（内容は要約して掲載しています）

12月6日

小野瀬 忠利（一問一答）……11 ページ

- 1 環境保全について
- 2 高齢者福祉について
- 3 地方創生（将来にむけたまちづくり）について

高木 正（一問一答）……12 ページ

- 1 生活基盤（社会インフラ）充実について
- 2 公有財産の処分貸付関連について
- 3 行政手続きについて
- 4 地方自治のあり方について

（行政執行部と議会、市民との連携について）

阿部 孝太郎（一問一答）……12 ページ

- 1 公共施設等に関して
- 2 企業による学校支援、家庭教育に関して

12月7日

藤崎 仙一郎（一問一答）……13 ページ

- 1 子育て支援について
- 2 学校教育特別支援について
- 3 茨城国体、東京オリンピック・パラリンピックについて

高橋 正信（一問一答）……13 ページ

- 1 教育環境整備について
- 2 防災対策について
- 3 空き家、空き地対策について

鈴木 裕（一括）……14 ページ

- 1 公共施設等総合計画について
- 2 人事について
- 3 公共交通について
- 4 防災対応型エリア放送について

12月8日

河野 俊雄（一問一答）……14 ページ

- 1 市道の管理について
- 2 船溜の管理について
- 3 自治体奨学金制度について
- 4 安全安心なまちづくりについて

栗原 繁（一括）……15 ページ

- 1 環境保全の方策
- 2 ふれあい祭りの効果と評価

小林 久（一括）……15 ページ

- 1 公共用地の活用
- 2 新導入税

環境保全について

問 世界湖沼会議、環境自治体会議への対応。環境保全に対する現状と取り組みについて

答 市長 霞ヶ浦流域21市町村で構成される霞ヶ浦問題協議会とPR活動や関係機関への参加要請等を計画しています。環境自治体会議の対応は、規模も地域性も異なる自治体の関係者が環境に対する取り組みを議論する場を提供し、行方会議の開催を契機に、水辺と共生する本市の環境づくりを市民、事業者、行政がともに考え、ともに推進し、環境問題、湖沼問題解決の新たな進展につながることを目指します。

地方創生（将来にむけたまちづくり）について

問 人口減少は地域経済の衰退を招き、自治体の崩壊にもつながりかねません。学校教育を含む子育て

て支援の充実、働く場の確保が必要不可欠であると考えるが。

答 市長 総合戦略書の主要施策に働く場のプロジェクトを掲げ、地域に根差した産業を活性化し、働く場を確保するという基本目標を設定しています。

答 教育長 いじめ、不登校等への対応、障害のある児童・生徒への特別支援教育の充実、家庭の教育力低下に伴うしつけや基本的習慣の指導、中学校での部活動指導など、授業や保育以外の校務がふえています。このため、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーを学校に派遣し、いじめや不登校などの児童・生徒の教育相談、支援を行うとともに、幼稚園や小学校に市独自で特別支援教育支援員や非常勤講師を配置し、特別支援教育の充実に努めています。

答 保健福祉部長 現在、保育園の数は8園で、利用定数650名に対して738名が入所し、入所率は113.5%となっています。各事業所とも保育士の確保には苦慮しています。これらの改善を図り、安定した幼児教育、保育が確保されるように努めていきます。



小野瀬 忠利 議員



高木 正 議員

生活基盤（社会インフラ） 充実について

問 旧麻生市街地排水計画（短期・中期・長期）、（麻）1・17号線道路整備に伴う前川水系排水について、環境、社会状況の変化の中で直下型水路、水位計の設置等、行政の責任課題であるが

答 市長 浸水被害の雨水排水対策は、下水道事業の雨水対策事業認可に向け作業を進めています。また、前川流域内に計画されています道路排水は、流下能力を有する前川本流へ排水する計画です。さらに、県管理の城下川の改修整備等を県に対し強く要望していきます。

公有財産の処分貸付関連 について

問 手賀ゴルフ場跡地について、売却（JA）、東急不動産（株）へのソーラー事業貸付について、なぜ、市長の独断で議会にかける

事なく、農業委員会に相談せず、1反歩あたり40万円で宅地を売却したと以前学校用地であった農地を1反歩あたり400万円で購入した整合性はどうか？

答 市長 議会の議決案件ではないという認識で、土地の価格は不動産鑑定価格をベースに売買しています。

問 地上権、廃棄物、残地林の処理等課題はあるがソーラー事業は、20年間にわたる55町歩の市有地の貸付である。議会案件ではないが責任は？

答 市長 今後の事業計画については、全員協議会で提示した資料のとおり、基本的に進んでいきます。

答 総務部長 諸問題について調整ができましたので、東急不動産（株）と11月17日契約しました。

行政手続きについて

問 開封自由の税金滞納通知（ビニール製の袋）は個人のプライバシーの侵害にあたる。個人情報を守るのは行政の要諦である

答 市長 重要な問題と認識しています。

答 総務部長 紙の封筒で発送するように指示したところです。



阿部 孝太郎 議員

公共施設等に関して

問 公共施設等総合管理計画（実施計画）の進捗状況は。

答 市長 実施計画となる公共施設再編に向けた展開プログラムを年度内に策定できるよう進めていきます。

今後、展開プログラムに示されている「保有総量の適正化」「施設の有効活用」「効率的な管理運営」の3つの視点で、市民との合意形成を図りながら施設の最適化を進めていきます。

答 市長公室長 公共施設の見直しに当たっては、総論賛成、各論反対とならないように、利用者である市民との合意形成を図りながら丁寧に対応していきます。

問 3庁舎性でどういったロスがあるか。また、庁舎をまとめることに關しての考えは。

答 市長 まずは、「庁舎のあり方」からスタートしなければならぬと思います。

そのためには、分庁舎方式によるロスと考えられる維持費、移動時間や燃料等の事務的な部分だけでなく、庁舎をまとめることによる市民サービスの向上についても整理し、考えていかなければなりません。

庁舎をまとめることには、場所や機能の問題もあります。いずれにしても、市民にとってよりよい庁舎でなければなりませんので、その観点から始めていきたいと考えています。

問 安全・安心なまちづくりへの施策は。

答 総務部長 施策の一つとして、防犯カメラの設置を進めています。本年度は、犯罪多発地点など警察署と協議をし、市内5カ所に設置する予定です。

次年度以降も設置個所を警察署と協議しながら計画的に設置を進めます。

子育て支援について

問 病児・病後児保育の現状とこれからの課題について伺う。

答 市長 子育てにかかる経済的な負担の軽減や、安心して子育てができる環境整備のための施策など、総合的な子ども・子育て支援が重要と考えています。病後児保育施設につきましては、現在2園で実施していますが、病児保育施設の確保が大きな課題となっています。

今後も病児・病後児保育の拡充に取り組んでいきたいと考えています。

学校教育特別支援について

問 発達障害の支援として、市では特別支援学級の指導方法、支援の仕方などを進めていくのか。



藤崎仙一郎 議員

答 教育長 学校での特別支援教育は、障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

学校では個々の支援計画を策定し、個に応じた指導及び支援をしています。

今後も幼児教育施設との連携や相談体制の充実に努め、教員、全ての児童生徒、保護者に特別支援教育についての一層の理解促進を図り、早期対応による支援を進めていきたいと考えています。

茨城国体、東京オリンピック・パラリンピックについて

問 行方市においてどのような障害者スポーツが行われているか。また、今後どのように普及、取り組みを行っていくのか。

答 保健福祉部長 これまでボッチャ、卓球バレー、フライングディスク、サッカーなどの普及活動を実施してきました。

今後は障害者スポーツを、楽しむスポーツと競技スポーツとに分けて、取り組みたいと考えています。

教育環境整備について

問 就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、学用品代などの就学援助費が支給されているが、就学予定者の保護者を加えて、交付要綱を改正し、入学前の支給を実施できないか。

答 教育部長 行方市就学援助費支給事務取扱要綱に基づいての支給となっています。ただいまのご指摘大変貴重なご意見と受けとめ、今後、国の要保護の基準要綱、他市の事例を参考にしながら本市の要綱の変更等、検討していく必要があると考えています。

答 市長 前倒しも考慮しなければいけない状況もあるかと思いますが、予算の制度設計を検討し、可能であれば予定者としていく。ただ、市内の学校に入学するかどうかの確認をとらなければなりません。



高橋 正信 議員

んが、その制度設計は作れるものと思っています。

問 行方市内では4力所の放課後児童クラブを運営されている。専用区画の面積が子供1人当たりおおむね1.65平米とされているが、足の踏み場のないほどの状況ということは、その辺の許容を保たれているのかどうか伺いたい。

答 保健福祉部長 麻生キッズについては120平米あり、1.65割りますと72名ということで、人数が53名ですので、一応許容範囲に入っているというところです。

問 4力所の状況を比較すると、不平等感を感じると言われる人が多い。不平等感が生まれないよう配慮することが大事なことでないか。

答 保健福祉部長 施設を管理している教育委員会と、その辺の調整を続けながら、不平等感のない対応をしていきたいと考えています。

答 市長 次年度予算もしくは今年度予算のとり方の中で、そのスペースをとるための予算をどのようにとるか検討を始めているところです。よりよい環境を整えていきたいと思っています。



鈴木 裕 議員

公共施設等総合管理計画について

問 公共施設等総合管理計画について。

答 市長 各施設の現状と課題、今後の方向性について、市民と共有し、公共施設の最適化に向けた道筋を示し、市民との合意形成を図っていくことが必要になります。そのため、公共施設再編に向けた展開プログラムを策定し、各施設種別の対応方針に基づき、公共施設の適正配置を進めていきます。

答 市長公室長 市役所の庁舎について、行政サービスの在り方や庁舎を核としたまちづくりの方向性について検討していきます。

人事について

問 副市長の去就について

答 市長 市長を補佐し、市政全

般の政策立案や部門間の調整、職員の管理監督などを担っており、重要なポストと考えています。副市長の任期は平成30年3月末となっており、今後、市の重要施策等の実現に向けて取り組みを加速させるためには、選任していきたいと考えています。

公共交通について

問 公共交通について

答 市長 地域公共交通再編実施計画に基づき、市内、市外の公共交通を計画的に整備することで、将来に向けて持続可能な、そして、市民のニーズに合った公共交通網の整備を目指します。

防災対応型エリア放送について

問 防災対応型エリア放送について

答 市長公室長 12月1日をもって伝送路の整備については、完了しました。放送エリア内で視聴できない世帯のアンテナ調整や専用アンテナの設置などにより、事例ごとに個別対応を実施していきます。

市道の管理について

問 市道の改良舗装の現状と今後の方針はどうなっているのか。

答 市長 平成29年11月時点で改良要望路線数は253路線、事業中の路線は27路線です。

整備は、平成21年3月に策定した行方市道路整備計画に基づき、必要性や緊急性を考慮しながら、市内の体系的な道路網を形成するため進めています。

答 建設部長 道路整備は現道整備を優先しており、事業化を決定する際には、事業説明会や用地仮杭等により地権者全員の同意を得た後、事業に着手しています。

道路改良は、舗装幅員5mを基準としています。要望書が出され、事業化に至っていない路線の中で



河野 俊雄 議員

現況確認を進め、現地として改良を望むのか、維持補修の対応でよいのかを検討していく事も必要かと考えています。

船溜の管理について

問 市内にある船溜の現状と管理状況はどうなっているか。

答 市長 市が管理しているのは5漁港と47の船溜で、地元漁業協同組合へ日常的な見回りや清掃、異常箇所の報告などを委託しており、毎年簡易な補修をしながら機能維持に努めています。

船溜の利用状況は漁業者が減った関係で、現在は実質的に使われていない船溜もありますが、係留がなくとも退避場所等としての機能がありますので、当面は現状を維持していきたいと考えています。

環境保全の方策

問 次世代に残す理想的な環境の継承のための取り組み

答 市長 私たちの郷土は、「誇れる湖と肥沃な大地」の恵みを受け、農業や漁業などの産業やさまざまな歴史、文化を現在に引き継いできました。この自然環境を悪化させず、次世代に自信を持って引き継いでいくためには、地球環境にも配慮しながら、身近な環境保全に向けた行動を実践していく必要があります。このため、平成28年3月に策定した行方市環境基本計画に基づき、市、市民、事業者が

協働し、目標に向かって環境保全に取り組み、本市の自然豊かな環境を将来へと引き継いでいきます。

答 経済部長 行方市環境基本条例に基づき、本市の環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推



栗原 繁 議員

進するため、環境分野別に体系化し、目標を達成するための取り組みの内容を示した行方市環境基本計画を策定しました。この計画に基づいた行動を、市、市民、事業者が協働し、自然豊かな環境を将来へと引き継いでいきます。

問 有害廃棄物等の移入を防ぐ手だて、保管の実情

答 市長 農産物が主で動いている当市に、廃棄物による風評が起きてはならない。条例に限界があるとすれば廃棄物持込反対宣言を使いながら、できる限り行方のブランドを維持していきたいと考えています。

答 経済部長 有害廃棄物の、本市への保管や運搬等に関しても、法律や各措置法に照らし合わせ、国、県とともに対応をしていきます。特定有害廃棄物については、

茨城県のポリ塩化ビフェニル（PCB）の廃棄物処理計画に定められた方法等により、毎年1回、廃PCBの保管の数量を報告しています。保管方法は、鉄製の容器に入れて、その廃油（PCB）を含むオイルが流出しないように保管しています。

公共用地の活用

問 公共用地の活用について

答 市長 保有する市所有財産を収益財産としてとらえ、未利用地の売却を進める一方、質間にもあります救急医療におけるドクター

ヘリのランデブーポイントとしての利用等を含め、公益目的での保有も検討し、公共用地の活用を進めます。

問 旧要小跡地の借地を含む現状と今後の利用法

答 総務部長 校舎等は解体撤去し、所有者に土地を返還するなど所有関係を整理し、地域住民の理解醸成を図った後、市として利用目的があるか、売却や貸し付けが可能か等検討を行い、利活用を進めます。

問 市指定避難所の現状と今後

答 総務部長 地区館等は、発災直後に身の安全を確保するための



小林 久 議員

施設と想定しており、開設運営には、地元の区長や消防団等、地域住民の協力が不可欠となります。各地区で地域防災訓練等が行われるよう支援等を行っていきます。

問 歴史的な学校跡地に記念物は残せるか

答 総務部長 閉校となる学校は歴史的保存等も課題として検討対応がなされ、現在も解体工事実施の際に記念物の取り扱い等を含めて担当部署と協議を行いながら、可能な物は保存しているところがあります。

新導入税

問 県による森林湖沼環境税の4年間延長がもたらすメリットは

答 副市長 総額約68億円の税収が見込まれます。過日、知事が会見の中で、生活排水処理率100%を目指すとしており、下水道・農業集落排水処理施設に対する施策を拡充するとの話がありました。詳細はこれからですが、本市にもメリットがあるものと考えています。

スマホで読める！議会だより デジタルブック配信開始

○ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める。

○7言語で読める。

○音声読み上げもできる。

○文字サイズを調整できる。

※ブラウザは音声読み上げに対応していません。

音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。



無料アプリ『カタポケ』
このアイコンが目印 →



※ デジタルブックの
配信は発行日の10日
後となります。

本会議を映像で ご覧になれます。

6月定例会より本会議の様子を「なめがたエリアテレビ」にて、生中継しています。

また、インターネット（PC、スマホ）では、録画中継をしています。

現在、平成29年第2回定例会と第3回定例会がご覧になれます。第4回定例会も準備が整い次第公開いたします。



防災対応型
エリア放送

52

チャンネル

なめがたエリアテレビ



なめがたネット放送局を検索し、市議会録画中継へ

本会議の内容を知りたい

本会議の内容は、なめがたエリアテレビやインターネット録画中継でもご覧になれますが、会議の公式記録は会議録となります。

会議録は、インターネットにて全文を確認できます。

また、発言者や発言内容でも検索することが出来ますので会議録をご覧ください。

会議録は、市議会ホームページで「会議録」を選択してください。



ちょっとひと言!!

市民の声



広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せる思いをインタビューしました。



●本市に於いて大きな課題の一つになっている航空自衛隊百里基地の航空機による騒音問題改善に向けて北関東防衛局への要望等に取組んでいただきたい。現在、自衛隊機の騒音によってテレビも聞こえなければ、電話もできないなど、日常生活の妨げとなっており、甚だ迷惑であると言わざるを得ないのであります。市民（周辺地区地域住民）への配慮が全く欠けた飛行訓練は中止を求めざるべきである。（20代・男性）

●行方市は、自然に恵まれていて良い環境だと思っています。

それを活かした取組み（アピール）が少ないかなあ・・・。
例えば、大きな霞ヶ浦で捕れるワカサギ・シラウオ・テナガエビはおいしいが人気薄の漁業

広い面積を利用した田、畑でいろいろな新鮮野菜・お農家体験やイベントは行わいますが若手（次世代を担う）に魅力が無いためどんどん退します。
市や議会の行政の方には、魅惑る漁業・農業などを推進し、的な運営する仕組みを考え入の安定、人材の確保をしにに住みやすい行方市にてもうりたいです。
「葉足らずですが、少しでも」が伝わることを期待します（40代・男性）

●行方市内の道路についてですが、新しい道を作るのではなく、今ある道路をきちんと管理してもらいたいと思います。いたんだ所を直したり、部分的に狭い所があったり、あと少しの所で開通していない道路があると思います。もっと使い易い様にして生活し易い道路にしてもいいと思います。市もいろいろ大変だと思うので、新しい道を造るより、子ども達やお年寄りにお金を使い、人にやさしい行方市にしてもらいたいと思います。（20代・男性）

●旧玉造町内の道路整備に比べ旧麻生町内の道路整備は進んでいない様に思います。幹線道路はともかく生活道路の整備を優先して進めてくれます様議会では提案して下さい。区長さんには

要望していただいております。（60代・女性）

●子ども達と一緒に安心して楽しく遊べるすべり台とか遊具を設置した公園を作ってください。（30代・女性）

●東京で暮らしている大学生の娘は、月1〜3回週末に帰ってきます。どうして頻繁に帰ってくるのか心配で聞くと、「特に理由はないが落ち着く」との返答でした。どうやら生まれ育った行方市の居心地が良く、はっきりいって帰るのようになります。若者の都会の転出が問題となっている行方市ですが、こんな若者もいます。親としてちょっぴり嬉しく、また、誇らしく感じているこの頃です。（40代・女性）

●子どもが公立幼稚園に入園し、園児の少なさに驚きました。保育時間と料金を比較し保育園を選ぶ方が多いそうです。子育て支援の充実と、市長の言葉や市報でも度々目にします。が、園児数が少ないのは、子育て世代の求める教育やサービスを提供できていないからだと思います。現在の降園後保育は利用しにくく、共働きで幼稚園を選択する方は少ないでしょう。女性活躍が叫ばれる中、公立幼稚園には時代に即した対応をお願いしたいです。（30代・女性）

防衛省及び百里基地へ 「百里基地対策に関する要望書」を提出しました

11月29日に防衛省、11月30日に百里基地へ要望書を提出しました。

基地周辺住民がおかれている耐え難い実情への理解や10月18日発生した百里基地所属F-4EJ改の火災等を含め、安全運行の観点から更なる規律の保持、教育の徹底、安全飛行の確保、連絡体制及び点検整備の強化等の措置を講ずるよう強く要望しました。

なお、今回の要望は、百里基地周辺自治体（5市町）の議長及び首長連名にて行いました。



議会トピックス

行方市議会情報を、市公式ホームページに掲載しています。 また、本会議の日程等をメールマガジンで配信しています。 》》》 <http://www.city.namegata.ibaraki.jp/>

行方市に視察に来訪されました



長野県 大町市議会 議会運営委員会 (10名、11月13日)
予算特別委員会の運営について
会派制導入の検討内容について



岩手県 宮古市議会 教育民生常任委員会 (9名、11月16日)
廃校施設の利活用について
(利活用決定までの経緯、誘致活動、今後の見通しなど)

今後ますますの発展をご祈念いたします。

傍聴してみませんか

次の定例会は
「平成30年 第1回 定例会」
2月23日(金) 開会の予定です

23日(金) 開会、議案の上程
27日(火) 一般質問
28日(水) 一般質問
3月2日(金) 一般質問(予備日)

○傍聴席は44席(先着順)
○事前の申し込みは不要です。
○詳しい日程は、市議会ホームページでご案内しています。
○ご不明な点は、議会事務局
(☎0299-55-0111)へ
お問い合わせください。

広報委員会

委員長 平野 和
副委員長 阿部 孝太郎
委員 鈴木 裕幸
〃 貝 塚 俊利
〃 小野瀬 忠雄
〃 河野 俊雄

議会だよりの
ご意見・ご感想を
お待ちしております。



● 議会日誌 ●

11月

- 6日 TX茨城空港延伸議会期成同盟会設立準備会
県市議会議長会第1回議員研修会(6～7日)
- 9日 広報委員会
- 10日 水戸神栖線・玉里水戸線道路建設促進期成同盟会要望活動
- 13日 長野県大町市議会行政視察来訪
- 14日 広報委員会
- 16日 岩手県宮古市議会行政視察来訪
- 20日 教育厚生委員会
- 21日 百里基地対策特別委員会
県東市議会議長会定例会
- 27日 議会運営委員会、全員協議会
- 28日 いきいき茨城ゆめ国体行方市実行委員会
- 29日 百里基地対策に関する要望活動(防衛省)
行方市議会議員定数等調査特別委員会
- 30日 百里基地対策に関する要望活動(百里基地)

12月

- 1日 行方手賀太陽光発電所安全祈願祭
- 4日 議会運営委員会、第4回定例会開会
- 6～8日 一般質問
- 8日 議会運営委員会
- 11日 百里基地対策特別委員会
- 13日 総務委員会
- 14日 教育厚生委員会
- 15日 経済建設委員会
- 18日 予算特別委員会
- 20日 地方創生推進特別委員会
- 21日 議会運営委員会、第4回定例会閉会

1月

- 6日 行方市消防出初式
- 7日 平成30年行方市成人式
- 9日 第68回千鳥会
- 11日 広報委員会
- 12日 鹿行広域バス(白帆・あやめライン)運行開始式
百里基地平成30年新春賀詞交歓会
- 17日 広報委員会
- 18日 茨城県市議会議長会理事会、定例会
- 23日 茨城県那珂市議会行政視察来訪
教育厚生委員会
- 26日 行方市商工会新年賀詞交換会
- 29～30日 議会運営委員会行政視察

過去の「行方市議会だより」を行方市公式ホームページで見ることができます。
<http://www.city.namegata.ibaraki.jp/>